

1月 新年のご挨拶



新年のごあいさつ

新年あけましておめでとございます。
令和三年の念頭にあたり、新年のごあいさつを
申しあげます。

地域密着型特別養護老人施設「ときわ」、短期
利用施設「酒蔵」、デイサービス施設「新ときわ」
のご利用者の皆様をはじめ職員の皆様、又それぞ
れのご家族の皆様には御揃いでお健やかに新年を
お迎えのこととお慶び申しあげます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症防止に明け
暮れた一年でした。利用者の皆様やご家族の皆様
には、面会が禁止され、ご不安とご不満を抱かれ
ただろうと心から申しわけないと思っております。
また、施設職員の皆様には、コロナ感染症防止に
碎身の配意を頂き、心から感謝いたします。

さて、今年「丑歳」です。今年「我慢（耐
える）」「発展の前触れ」の歳と言われています。
まさにコロナウイルス感染症防止のため、施設行事
等に制約を受けますが、これに堪えていかねばな
りません。

一方で、そのために創意と工夫を重ねることで、
新たな試みも生まれます。この創意と工夫こそが、
これからの発展の礎になるものと思えます。

また、この施設は創設五年を経ました。五年を
一区切りと考えますと、今年施設創設来第2期
目に入る初年です。これまでの実績と評価の上に
立って、次期5年間、すなわち創設十周年を目指
して研鑽を積み重ね、東広島市民の皆様のご期待に
応えていこうではありませんか。

「ここに特養『ときわ』あり。そこで私は介護
の仕事を誇りをもってしているのだ」と、大声で
宣明しましょう。

末筆ながら、皆様のご健康とご健勝をお祈り
いたしました。新年のご挨拶いたします。

地域密着型特別養護老人ホームときわ

施設長 畑中 一晃



～ 行事・機関誌委員会より ～

今年「心機一転！」と行きたいところではありますが、まだまだコロナウイルスの影響があり、元の日常生活を取り戻すことは難しい状況ですが、施設職員全員で少しでも利用者様との楽しいひと時が
過ごせる様、試行錯誤して参りたいと思います。今年も利用者様の様子を、施設内の状況を
ホームページや機関誌を発行してお伝えしていきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

